

刘杰 编著

日本语入门

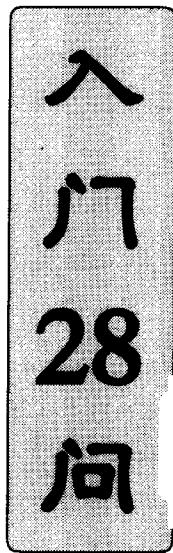
28问



华东师范大学出版社



日本语



刘杰 编著

华东师范大学出版社

前　　言

初学日语，你会有一种兴奋和喜悦，因为你在挑战一门新的语言；也一定会有困惑和烦恼，因为你会遇到许多困难。众所周知，日本与我国是一衣带水的近邻，又都是使用汉字的国家，而且文化背景也有不少相同、相近之处，这给学习者带来很多方便。但日语终究是一门外语，其语法和表达方式与汉语截然不同。初学者在助词的使用、近义词语的区别等方面往往感到难以把握。编写这本辅导书的目的就是想帮助初学日语者攻克上述常见的、容易产生混乱的难题。笔者在近二十年的教学生涯里，本着教学相长的精神，通过不断的总结归纳，积累了一些心得。这次，笔者将这些心得编辑成册，期望能给初学日语者一些帮助，也期望与更多的同行进行交流。

本书共设 28 个专题，每一专题由解说、例句、练习三个部分组成。解说力求做到言简意赅；例句尽量选用典型规范的句子以便读者理解；练习是按初学者所能接受的程度编排的，以便他们熟练掌握、巩固强化所学过的知识。后附幽默小故事和惯用词组，其目的是想让读者在轻轻松松的阅读中扩大日语的知识面。另外，为便于自学者参考，所有练习、幽默故事及惯用词组均附有参考答案或译文。

任何学问都非举手之劳所能，尤其是外语学习。愿学习

者在学习日语的实践中勇于探索，不断进步。假如本书能为你在学习上解决一些实际问题，使你对今后的学习更有信心的话，将是笔者的最大荣幸。

本书的主要参考资料是：1.《助詞・外国人のための日本語例文・問題シリーズ7》，荒竹出版。2.《接続の表現・外国人のための日本語例文・問題シリーズ6》，荒竹出版。3.荒坂本正编著《日本語表現例文集》，凡人社。4.《日本語初級文型例文集》，正祥学院出版局。5.日本语教育学会编《日本語教育事典》。6.王宏编著《日语常用表达方式》，上海外语教育出版社。7.王宏编著《日语助词新探》，上海译文出版社。

本书在编写和出版过程中得到了华东师范大学日籍专家川口智久先生和华东师范大学外语学院日语系多位老师的热情指导以及华东师范大学出版社陈丽菲女士的鼎力相助。在此深表谢意。

由于笔者水平有限，书中若有错误，谨请各位读者批评指正。

刻志

1999.8

一、你会正确使用格助词吗？

初学日语，首先碰到的就是格助词的用法问题。由于我们汉语中没有格助词，因而对于初学日语的人来说，或许会觉得颇费脑筋。这就有必要花费一番工夫把它们的用法弄清楚，掌握好。这样，我们就能得心应手地运用它们，说出或写出漂亮的日语句子来了。

日语的格助词一共有 9 个。它们是：主格助词「が」、领格助词「の」、宾格助词「を」以及补格助词「に、で、と、へ、から、より」。另外还有一个副助词「まで」，因其也有格助词的用法，有时，我们也必须把它看成是格助词。这些格助词犹如串起珍珠的线，把一个一个单词连结成一句能表达完整意思的句子。各个单词在句中充当什么成分，完全得依靠这些格助词。它们在句中各司其职，一点也不能混淆。下面简单介绍一下这些格助词的基本用法：

(一) 「が」的用法

1. 表示主语(即动作或存在的主体)。

○わたしの家に犬が二匹います。

(我家有两只狗。)

○先生が教室に入りました。

(老师进了教室。)

2. 表示形容词、形容动词、自动词的对象语。

○魚が好きです。

(喜欢吃鱼。)

○日本語ができます。

(会日语。)

(二) 「の」的用法

1. 表示定语(即所属)。

○これはわたしの本です。

(这是我的书。)

2. 表示定语句的主语。

○天気のいい日に公園へ行きます。

(好天去公园。)

(三) 「を」的用法

1. 表示宾语。

○わたしたちは日本語を勉強しています。

(我们学习日语。)

2. 表示补语。是移动性自动词所经过的场所或离开的地点。

○鳥は空を飛んでいます。

(鸟在天空中飞。)

○6時に家を出ました。

(6点出家门。)

3. 表示使役的对象。

○失礼なことを言って彼を怒らせてしました。

(说了失礼的话使他发火了。)

(四) 「に」的用法

1. 表示存在的地点。

○教室に机があります。

(教室里有书桌。)

○庭に犬が二匹います。

(院子里有两只狗。)

2. 表示动作、行为进行的时间。

○6時に起きます。

(6点起床。)

○日曜日にデパートへ行きました。

(星期天去了百货商店。)

3. 表示动作涉及的对象。

○父に手紙を書きます。

(给父亲写信。)

○友達に電話をします。

(给朋友打电话。)

4. 表示比例的基准。

○一週間に一度映画を見ます。

(每周看一次电影。)

5. 表示动作的着落点。

○昨日、上海に着きました。

(昨天到达上海。)

6. 表示移动的方向。可以和表示方向的「へ」通用。

○どこに行きますか。

(你去哪里?)

7. 表示变化的结果。

- 学校を卒業して、先生になりました。
(从学校毕业后当了老师。)
- 相談した結果、映画を見ることに決めました。
(商量后决定看电影。)
8. 表示「来、去」的目的。此种用法是接在动词的连用形后。
- 図書館へ本を借りに行きます。
(去图书馆借书。)
9. 表示被动句中的动作发动者、使役句中使役的对象。
- 学生は先生に叱られました。
(学生被老师批评了。)
- 父は弟にコーラを買わせました。
(父亲让弟弟买可乐。)
10. 表示比较的对象。
- わたしの家は駅に近いです。
(我家离车站很近。)
- 妹は母に似ています。
(妹妹像妈妈。)

(五) 「で」的用法

1. 表示动作的场所。大多后续动作性的动词。
- 教室で本を読みます。
(在教室里读书。)
2. 表示空间的范围。大多后续形容词、形容动词。
- クラスの中で王さんは成績が一番いいです。
(在班里小王成绩最好。)
- 上海ではどの建物が一番立派ですか。

(在上海哪幢大楼最漂亮?)

3. 表示手段、方法、工具、材料。

○中国人は箸でご飯を食べます。

(中国人用筷子吃饭。)

○会話で日本語を練習します。

(以会话来练习日语。)

○バスで学校へ行きます。

(乘车去学校。)

○醤油で料理を作ります。

(用酱油做菜。)

4. 表示原因。

○地震でたくさんの家が倒れました。

(因为地震,很多房子倒塌。)

5. 表示情况、状态。

○みんなで歌を歌いました。

(大家一起唱歌。)

○学生の立場で考えてください。

(请你从学生的立场上考虑。)

6. 表示时间、数量的限定。

○このコートは3千円で買いました。

(花3千日元买了这件风衣。)

○鉛筆は一本2元です。三本で6元です。

(铅笔一支2元,三支是6元。)

○夏休みは明日で終わります。

(暑假到明天结束。)

(六)「と」的用法

1. 表示动作的共同者。

○わたしは兄とピンポンをします。

(我和哥哥打乒乓。)

2. 表示比较的对象。

○わたしの服は彼の服と同じ色です。

(我的衣服与他的衣服颜色一样。)

○わたしの考えは父と違います。

(我的想法与父亲不同。)

3. 表示说、想、写等的内容。

○これは梅という花です。

(这种花叫梅花。)

○ドアに312と書いてあります。

(门上写着“312”。)

4. 表示变化的结果。

○ちりも積もれば山となる。

(积沙成塔。)

(七)「へ」的用法

1. 表示来去的方向。

○李さんは銀行へ行きました。

(小李去银行了。)

2. 与「の」一起使用时可以表示对象。

○これは姉へのクリスマスプレゼントです。

(这是给姐姐的圣诞礼物。)

(八) 「から」的用法

1. 表示时间、空间的起点。

○授業は何時から始まりますか。

(课几点开始?)

○ここから駅までバスでどのくらいかかりますか。

(从这里到火车站乘公共汽车需要多少时间?)

2. 表示起因、缘由。

○風邪から重い病気になりました。

(由感冒引起了重病。)

3. 表示被动句中的动作发动者。

○先生から讃められました。

(被老师表扬了。)

4. 表示原材料、具体或抽象的源泉。

○米からお酒を作りました。

(用米做成了酒。)

○食事代を節約して、そこからできたお金で読みたい本を買った。

(用省下的餐费买了想读的书。)

○苦しい生活から真理を悟りついた。

(从艰苦的生活中悟出了真理。)

(九) 「より」的用法

1. 表示比较的对象。

○スーパーはデパートより安いようです。

(好像超市比百货店价格便宜。)

2. 表示时间、空间的起点。与「から」1 用法相同。但只用于

书面, 口语几乎不用。

○川の水は上流より流れてきた。

(河水从上游流过来。)

(十) 「まで」的用法

1. 表示时间、空间的终点。

○昨夜、10 時まで日本語の勉強をしました。

(昨晚学日语至 10 点。)

○学校からデパートまで3 時間かかりました。

(从学校到百货商店花费了 3 小时。)

2. 表示移动过程的终点, 即目的地。

○大使館まで歩いて行きました。

(步行到大使馆。)

以上是格助词的基本用法。我们看到, 每个格助词在句子中都起着独特的、固有的作用, 日语正是依据这些格助词来表达自己的意思或理解别人的意思的。但是, 有些格助词的用法比较接近, 较难区分。为了便于初学者正确运用, 将在下一节作一些分析。

练习一

在下列句子的()里填入格助词并译成汉语:

1. 鳥()空()飛んでいますね。あれは何()いう鳥ですか。

()

2. 夏休み()、兄()旅行したいです。

- ()
3. 図書館()行って、そこ()おもしろい雑誌()読みます。
- ()
4. 一年()、夏()いちばん暑いです。わたしは夏()くらいです。
- ()
5. あなたは一週間()何回映画()見ますか。
- ()
6. わたしは毎日自転車()学校へ行きます。しかし、雨の日()自転車()乗ません。バス()乗ります。
- ()
7. 朝6時()起きます。そして、7時()家()出て、会社()仕事()行きます。
- ()
8. わたしは毎晩友達()電話()します。電話()、友達()色々な話()します。
- ()
9. 鈴木さんは日本()()中国()飛行機()きました。

先月の2日()上海()着きました。

()

10. 彼はわたし()()背()高いです。しかし、わたし
は彼()()太っています。

()

11. 王さんは今年の誕生日()20才()なります。

()

12. 彼は国()出て、上海()大学()勉強()来ました。

()

13. 難しい仕事は人()やらせないで自分()やります。

()

14. 昨日友達()誘われて買物()行きました。

()

15. 昨日何時()()彼()待ちましたか。

()

16. 親()悲しませるようなこと()してはいけません。

()

17. 階段()()落ちて、怪我()しました。

()

18. ベル()鳴りましたから、教室()入りましょう。
()

19. 英語()()ドイツ語のほう()難しいです。
()

20. 彼は人()いいので、みんな()好かれています。
()

◎考 考 你

用线连接下列惯用词组的意思：

- | | |
|-----------|---------|
| 1. 鼻が高い | a. 冷淡对待 |
| 2. 鼻につく | b. 得意 |
| 3. 鼻で笑う | c. 厌腻 |
| 4. 鼻であしらう | d. 好色 |
| 5. 鼻の下が長い | e. 讥笑别人 |

二、各个格助词的区别在哪里？

(一) 对象语「が」与宾语「を」

在表述一个动作的对象时，初学日语者往往按汉语习惯比较喜欢用「を」。比如：「わたしは新しい服をほしいです」(我想要新衣服)、「私は旅行を好きです」(我喜欢旅行)、「私は彼女を羨ましいです」(我羡慕她)等等。而上述句子的谓语因为是形容词、形容动词而非他动词，所以一般不用宾格助词「を」来表达，而较多用表示对象语的格助词「が」来表达。

我们可以这样归纳一下在上述场合「が」与「を」的区别：

1. 「を」用于他动词的宾语后面。
2. 「が」用于形容词、形容动词的对象语以及可能动词类的对象语后面。

例：

(1) あの人は本を読みます。

(他读书。)<他动词宾语>

(2) 私は野菜が嫌いです。

(我不喜欢吃蔬菜。)<形容动词对象语>

(3) わたしは故郷がなつかしいです。

(我怀念故乡。)<形容词对象语>

(4) わたしは買物ができません。

(我不会买东西。)〈自动词对象语〉

(二) 存在地点「に」与动作场所「で」

“我在教室里。”“我在教室里学习。”这两句句子在翻译成日语时，初学者往往只注意谓语部分的不同，把两句句子的“在”都译成「に」。其实，前句的“在”要译成「に」，而后句的“在”则要译成「で」。即：「わたしは教室にいます。」(我在教室里。)「わたしは教室で勉強しています。」(我在教室里学习。)。其原因如下：

1. 「に」代表存在的地点，「に」后面的谓语必须是表达存在、静态的词。如：「いる」「ある」「住む」「止まる」「泊まる」「立つ」等。
2. 「で」则代表动作的场所。「で」后面的谓语必须是表达动态的词。如：「読む」「書く」「歌う」「話す」「遊ぶ」等。

例：

- (1) 上海にいる時、どこに泊まりましたか。
(在上海时，住在哪里?)
- (2) 昨日はデパートでいろいろなものを買いました。それから、レストランで西洋料理を食べました。
(昨天在百货店买了各种东西，然后在餐馆吃了西餐。)
- (3) わたしの家に猫がいますから、鼠はいません。
(因为我家有猫，所以没有老鼠。)
- (4) あそこで先生と話している人はだれですか。
(在那里和老师说话的人是谁?)

但是，我们有时也会看到这样的句子：

○明日、教室で試験があります。